



ており、スケールの大きい橋梁小さい橋梁のみ、古い橋梁新しい橋梁のみ表示することも可能である。



図 3 地盤変位ベクトル表示



図 4 断層

地盤変位をベクトルとして表したものになる、また図 4 に示すわ熊本市内の断層の位置であり、図 3 で分かるように断層を境に地盤の移動する方向が変わっていることがわかり上記を考慮できる。

図 5 はプロットした橋梁の位置をクリックするだけで北緯,東経,竣工年,形式,橋長,点検結果,橋梁名(ラベル表示)が見られウェブサイトに掲載することも可能である。

地物	値
(アクション)	地物フォームを見る
field_1	段上陸橋
field_2	32度48分25.6秒
field_3	130度41分43.2秒
北緯(十進)	32.8069
東経(十進)	130.6953
竣工年	2015
形式	鋼単合成床板橋
橋長	30.5
点検結果(損傷状況)	両支点の変位半環構造に…
field_1	世安橋
(派生した属性)	
(アクション)	地物フォームを見る
field_1	世安橋
field_2	32度47分9.65秒
field_3	130度41分37.11秒
北緯(十進)	32.7858
東経(十進)	130.6936
竣工年	1985
形式	単合成成形鋼桁

図 5 地物情報

#### 4. 分析の概要

損傷の有無や走行安全性でランク分けしプロットしたものの、位置と震源からの距離、その点近くの観測点での最大加速度などと、橋梁一つ一つの損傷の仕方の関係性から破壊メカニズムの推測する。また、地盤変位が発生したことにより地震の揺れだけでなく断層を境目に橋梁の支承が各々違う方向にずれたまた裂き状態で破壊されるなどの可能性も考慮できる。図 3 で分かるように、断層を境に地盤の移動する方向が変わっていることがわかり上記を考慮できる。

#### 参考文献

- 1) 気象庁 ([https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/kyoshin/jishin/1604160125\\_kumamoto/index.html](https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/kyoshin/jishin/1604160125_kumamoto/index.html))
- 2) 国土交通省地籍調査 Web サイト (<http://www.chiseki.go.jp/plan/hisaikyokai/kumamoto/index.html>)
- 3) 防災科研 (<http://www.kyoshin.bosai.go.jp/kyoshin/>)